

指定管理者制度導入施設の管理運営検証結果【検証シート】

			管理No.
施設の名称	置賜文化ホール	指定管理者	米沢市
所在地	米沢市丸の内一丁目2番1号	県担当課	置賜総合支庁総務企画部 総務課
指定期間	平成31年 4月 1日 ~ 令和6年 3月31日	(電話番号)	(0238-26-6004)
検証期間	平成31年 4月 1日 ~ 令和2年 3月31日		

検証項目	指定管理者による自己検証		県(施設所管課)による評価・検証
1 仕様書等に沿った管理・運營業務の履行状況			
① 管理・運營業務の履行状況	管理運営方針に基づき管理運営を行っている。委託業務について、受託者と連絡調整を密にし、安全安心な施設管理に努めている。また、利用者との事前打合せを行い、利用しやすい環境づくりに努めている。	評価	<<評価の理由>> 仕様書等に従い、適切に実施していると認められる。
② 管理・運営上の課題、問題点(改善すべきこと)	舞台照明、音響設備のサポート期間が終了するため、早期の更新を検討する必要がある。また、これまで大きな修繕をしていなかった、能舞台についても修繕計画を検討する必要がある。		<<課題等の原因分析>> 開館から18年が経過し、施設や設備等に老朽化による故障・不具合が多く発生するようになっている。入館者等の安全を第一に確保し、さらに興業の円滑な実施といった観点からも計画的な修繕を行っていくことが必要である。
課題、問題点への今後の対応	施設共有部分にあたる受電設備及び空調設備については、近年継続して更新を行ってきたが、舞台設備関連の更新が思うように進んでいないことから、緊急性、必要性を検証し予算確保に取り組みなければならない。その間は、利用者への安全対策を図り使用継続に努めたい。		
2 利用者からの要望等への対応			
① 意見・要望等及びその対応状況	会議の形態が変化しているため、ネット会議等に対応できるかとの問合せが増えている。	評価	<<評価の理由>> 利用者ニーズの把握を行い、サービス向上に活かしている。
意見・要望等への今後の対応	Wi-Fi環境の整備等、把握したニーズを管理運営に反映しながら環境整備等を行い、利用者サービスの向上に努める。		
3 指定管理者制度活用の効果			
① サービスの向上	定期的な打合せにより、管理、運営についての状況を把握を行い、利用者へのサービス向上を図った。(例：女子トイレ内に荷物を置くスペースがないため、トイレ内ドア部にフックを付け利用者の利便性を図った。)	評価	<<評価の理由>> 利用者等のサービス向上に係る取り組み姿勢が認められる。
② 経費の節減	<ul style="list-style-type: none"> ・ 不要時間帯の消灯など、引続き経費削減を図った。 ・ 暖冬により、融雪設備の使用を控えた。 	評価	<<評価の理由>> 経費節減の取り組みを実施していると認められる。
③ その他(地域の活性化、雇用の確保等)	今年度は、市民参加型の自主事業が天候不順、新型コロナウイルス感染症等の影響で中止になるなど、思うような活動が出来なかったが、伝国の杜サポーターによる各種案内や広報活動等、地域住民に施設の運営をサポートしていただき、来場者等の意見を反映しながら、地域の文化活動及び交流活動の発展に寄与することができた。	評価	<<評価の理由>> 住民参加による工夫した施設運営を行うなど、合築施設の特性を生かした地域の活性化に取り組んでいると認められる。
総合的な評価	管理・運営については、仕様書等に従い適切に実施するとともに、利用者からの要望等についても、概ね適正に対応しているものと認められる。		

【評価指標】

- A：仕様書等に定める水準を上回っている等、優れた対応がなされている。
- B：概ね適正に実施されている。
- C：部分的に改善等を要するところがあるが、既に対応済み又は対応見込みである。
- D：仕様書等に定める水準に達しておらず、大いに改善を行う必要がある。

注) 検証項目については、施設の特性等に応じて適宜追加することができるものであること。